

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-504751(P2013-504751A)

【公表日】平成25年2月7日(2013.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-007

【出願番号】特願2012-528391(P2012-528391)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/68 (2006.01)

G 0 1 N 33/493 (2006.01)

G 0 1 N 27/62 (2006.01)

G 0 1 N 27/447 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/68

G 0 1 N 33/493 A

G 0 1 N 27/62 V

G 0 1 N 27/26 3 1 5 K

G 0 1 N 27/26 3 3 1 E

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月4日(2013.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

【図1】本発明のマーカーの質量およびキャピラリー電気泳動の移動時間(C E - T)、ならびに該マーカーのいくつかについての配列を示す図である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

1. サンプル調製

診断用のポリペプチドマーカーを検出するために、尿を使用した。健康なドナー(对照群)および血管疾患に罹患している患者から尿を採取した。その後のC E - M S測定のために、限外ろ過によって、患者の尿に高濃度で含まれるタンパク質(アルブミンおよび免疫グロブリンなど)を分離する必要があった。そこで、700 μLの尿を採取し、700 μLのろ過バッファー(2M尿素、10mMアンモニア、0.02% SDS)と混合した。この体積1.4mLのサンプルを限外ろ過した(20kDa、ザルトリウス社、ドイツ、ゲッティンゲン)。1.1mLの限外ろ過液が得られるまで、遠心機を用いて3000 rpmで限外ろ過を行った。